

PCフォーラム

J A土浦パソコン研究会会報 2016年12月号

事務局：J A土浦本店 営農部営農企画課

住所：土浦市田中1-1 電話：823-7001

ホームページ <http://www.dappe.com/>

ブログ <http://dappe.chicappa.jp/japc/>

メールアドレス japc1@dappe.com



ぱそこんだっぺ 検索

定例会予定 今月のテーマ：簿記会計・写真処理

- 12月6日 アルバム、年賀状作り
- 12月13日 エクセル、簿記など
- 1月10日 新年初回
- 1月17日 エクセル、簿記など
- 1月24日 デジカメ講座、画像処理など
- 1月31日 スマホ青色申告簿記ほか



◆皆さんこんにちは。

とうとう師走、12月になってしまいましたね。今年にはよい年にしたいものですね。これからのいろいろな情勢を考えると、アメリカ大統領が交代して TPP も脱退すると言っているようですが、日本にとってはどのような影響が出てくるか世界的にもいろいろ変革の時代が訪れるかもしれません。

パソコンで青色申告も、高価な簿記ソフトを使うのもサポート料が年々とられるようになりそれも昔よりだいぶ高くて閉口します。そこで、エクセルを使った青色申告ワークシートを作成していますので、完成したら是非使ってみてください。

それでは、皆さんよいお年をお迎えください。



会長 小林芳行

今年の天候を振り返る

12月となりました。今年天候の安定しない年でした。

冬、全国的に暖冬の中1月下旬暖かいはずの南九州、沖縄で雪やみぞれが降る珍事となった。夏までは気温は高めで照る日も多かったが、8月後半から9月になると雨が多く台風の接近、上陸が相次いだ。天候不順による野菜類の不作で価格が高騰している。そこで以前より測定していた温度データを整理した。

95年よりの温度データ(参考データです、いずれの年も1月から10月までのデータ)

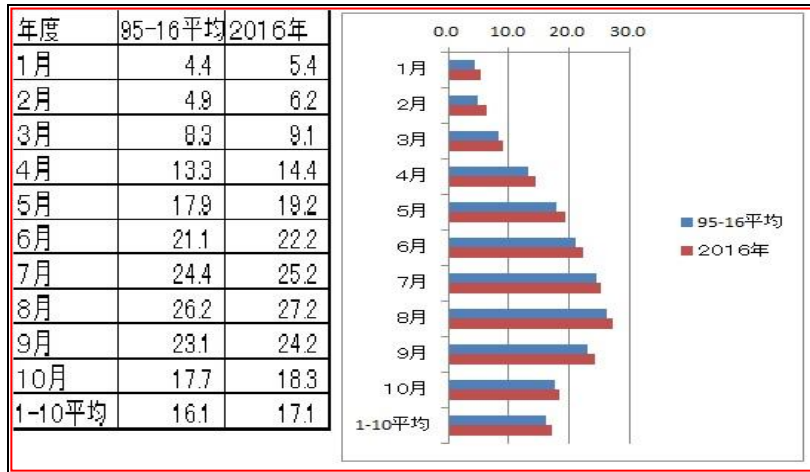
1995年から2016年の22年を半分に分けて、①95-05年、②06-16年を集計すると①の平均気温は15.9℃、②の平均気温は16.4℃で+0.5℃でした。地球の気温が少しずつ高くなって、異常気象の元凶といわれる温暖化現象をしめしているデータです。

年度	1-10月平均気温	平均
1995年	15.8	15.9
1996年	14.9	
1997年	16.0	
1998年	16.0	
1999年	16.7	
2000年	16.3	
2001年	15.9	
2002年	16.4	
2003年	15.0	
2004年	16.4	
2005年	15.8	
2006年	16.0	16.4
2007年	16.9	
2008年	16.2	
2009年	16.5	
2010年	16.8	
2011年	15.0	
2012年	16.3	
2013年	16.6	
2014年	16.2	
2015年	16.3	
2016年	17.1	

また今年1995年から2016年まで22年間の平均が16.1℃、2016年度は17.1℃で+

1. 0℃となりました。今年は月ごとにみても全般に温度は高くなっています。

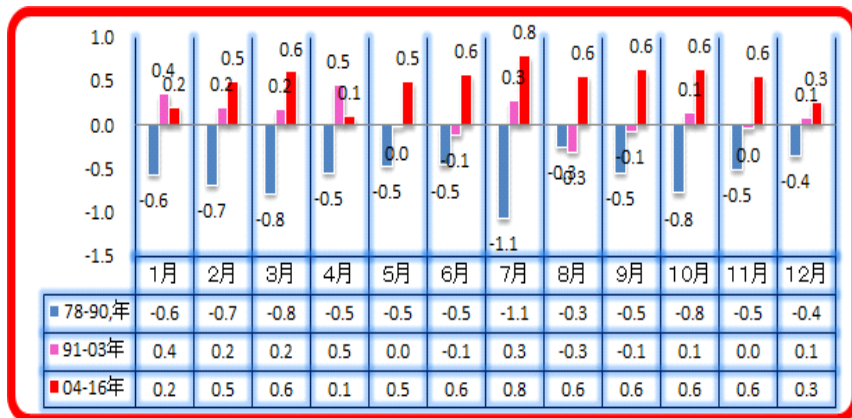
1995年から2016年までの各月の平均気温…各年10月まで



土浦のアメダスを見る

そこで気象庁のホームページより土浦のアメダス(木田余東)よりここ30年の温度データ見ました。大きく3つに分けて、1978-1990年、1991-2003年、2004-2016年で見るとやはり平均気温は少しずつ上昇しています。下のグラフの横軸は月。縦軸は30年間の月別平均気温と比べての各月ごとにプラスかマイナスかを比べて見ると、各月ごと3本のグラフの右側2本はいずれもプラス側へ伸びていますが、左側の1978-1990年は平均よりマイナス状態となっています。また近年10年の平均気温は1978年からの30年の平均14.4℃より+0.5℃の14.9℃となっていました。

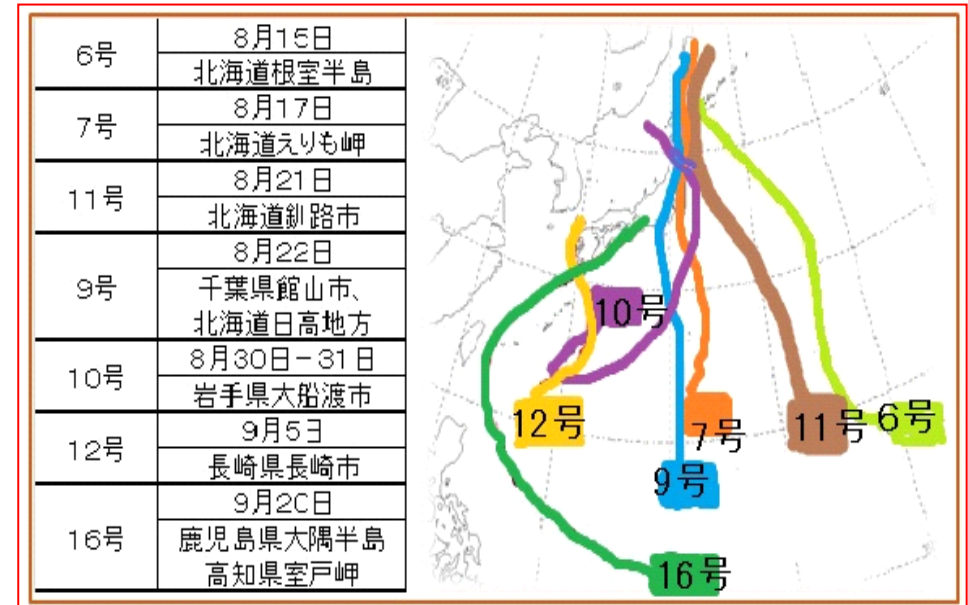
土浦アメダスより30年の平均気温の変化



今年の台風を見ると(気象庁ホームページより)

今年は台風の初発生が遅い年でした、早い年だと1月に初発生し5月までに2個から3個発生というのが普通ですが、かなり遅い7月3日の初発生でした。あと初発生が遅かった年は1973年の7月2日でした。初発生が遅い割には1年の発生個数はそんなに変わらないようで、いったん発生し始めると立て続けに接近や上陸が続きました。とくに東北地方や北海道に強い勢力のまま直接上陸したのもあって大きな被害が出ました。台風9号は千葉県に上陸して関東を縦断この土浦地方に強い風と大雨をもたらしました。

今年日本に上陸した台風と進路



特に北海道は8月中旬から下旬にかけて次々と上陸して大きな農業被害が出ました。また、雨の降り方で「50年に1度」と言うような豪雨も頻りに聞かれるようになりました。その土地の古老が話すように「ここに生まれて初めて経験した」と言う様な激しい雨や風が今後増えてくると見られます。

エルニーニョ・ラニーニャ現象

南米ペルー沖の海水温が高くなり夏涼しく冬温かいエルニーニョ現象ですが、今年4月ごろ約2年続いて終わったようです。その逆のラニーニャ現象(夏高温、冬寒い)が弱いながら発生しているようで関東甲信地方の長期予報は「平年並み」となっています。

【編集後記】今年ももう少しです。お身体に注意してお仕事に精出してください。来年もよろしく願いいたします。 小林、狩野